

## 令和3年度 学力向上を図るための授業改善推進プラン

教科：音楽

### Research ⇒ 現状分析・課題把握

- 1年生**・・・【授業、実技テスト、作品、定期考査などの分析】⇒授業に取り組む姿勢は概ね良い。  
授業や実技テストでは、元気よく歌っている生徒が多い。少数であるが、集中力が続かない生徒がいる。定期考査の問題に積極的に取り組んでいる。
- 2年生**・・・【授業、実技テスト、作品、定期考査などの分析】⇒授業に取り組む姿勢は概ね良い。  
授業や実技テストでは、元気よく歌っている生徒の方が多。少数であるが、集中力が続かない生徒がいる。ほとんどの生徒は、定期考査の問題に、積極的に取り組んでいる。
- 3年生**・・・【授業、実技テスト、作品、定期考査などの分析】⇒昨年より姿勢は良くなった。一部で私語があったり、集中力が続かない生徒がいる。授業では元気よく歌える生徒は少なく、全く迫力はない。実技テストで元気よく歌う生徒は増えた。リコーダーの指使いは、ほとんどの生徒が正確にできている。定期考査の問題には、積極的に取り組む生徒が多い。

### Plan ⇒ 課題解決のための主な取り組み(計画)

#### 《 I 基礎的・基本的な知識・技能の『習得』 》

- 1年生**・・・①発声練習（既習曲を使って、口の開け方、姿勢指導）  
②合唱曲を聴き、全体のバランスを意識させる。  
③毎時間、実技の練習時間を確保する。
- 2年生**・・・①発声練習（既習曲を使って、口の開け方、姿勢指導）  
②合唱曲を聴き、全体のバランスを意識させ、自分で調整する力を身に付けさせる。  
③毎時間、実技の練習時間を確保する。
- 3年生**・・・①発声練習（既習曲を使って、口の開け方、姿勢指導）  
②合唱曲を聴き、全体のバランスを意識させ、自分で調整する力を身に付けさせる。  
③毎時間、実技の練習時間を確保する。くり返し練習を重ね、リコーダーの運指を身に付けさせる。

#### 《 II 思考力・判断力・表現力等の『活用』する力の育成 》

- 1年生**・・・曲想に関するそれぞれの考えを共通理解させる。実際に歌唱等の表現活動をする際は、表現方法を指導する。
- 2年生**・・・自分、作曲者や作詞者の考えを比較させ、それぞれの良さを言葉で表現させる。実際に歌唱等の表現活動をする際は、それぞれの考えを共通理解させる。
- 3年生**・・・他者の考えに対して、根拠を持って批評させ、自らの考えを持たせ、自分なりの音楽表現につなげさせる。

#### 《 III 『学ぶ意欲や態度』の向上、学習習慣の定着 》

- 1年生**・・・チャイム着席、持ち物の確認。毎時間、活動時間を多く取り入れるようにし、個人練習などを通して、一体となり、音楽活動に向かう意欲を向上させる。学習内容によっては、視聴覚教材を使用する。
- 2年生**・・・チャイム着席、持ち物の確認。毎時間、活動時間を多く取り入れるようにし、個人練習などを通して、一体となり、他学年より上に向かう意欲を向上させる。学習内容によっては、視聴覚教材を使用する。
- 3年生**・・・チャイム着席、持ち物の確認。毎時間、活動時間を多く取り入れるようにし、個人練習などを通して、一体となり、最高学年としての自覚を持たせる。学習内容によっては、視聴覚教材を使用する。